



平成 29 年 5 月 29 日

各 位

会社名 株式会社 A S J  
代表者名 代表取締役会長兼社長 丸山 治昭  
(コード番号：2351 東証マザーズ)  
問合せ先 管理本部長 中島 茂喜  
(Tel:048-259-5111)

## 第1回新株予約権（行使価額修正条項付）の資金用途の変更に関するお知らせ

当社が、平成 28 年 6 月 7 日に発行いたしました第 1 回新株予約権（行使価額修正条項付）に記載いたしました「4.（2）調達する資金の具体的な用途」について、下記の通り変更することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更理由

当社は、株式会社 N T T データ・アイテックス（現当社子会社「アイテックス株式会社」）の株式取得に伴い金融機関から調達した借入金及び既存借入金の返済に充当する目的で本資金調達を実施いたしております。本日別途開示いたしました「第 1 回新株予約権（行使価額修正条項付）の行使状況及び行使要請通知に関するお知らせ」に記載いたしましたとおり、本日行使要請を行うことにより、当初の調達価格を上回る可能性が発生いたしました。

当該可能性及びその他事業環境の変化に伴い、株価推移により当初予定を上回る調達が行われた場合の資金用途の一部を見直すことといたしました。主な変更は、「Random Network Coded Distributed Data System（以下「RNCDDS」）（注）」等の新規技術や新規サービスの提供を目的とした、研究及び開発活動に関する積極的な設備投資を行うことにより、更なる企業価値の拡大を目指していくことを追加することといたしました。

（注）当社平成 29 年 5 月 17 日プレスリリース「ASJ グループ、「ランダムネットワークコーディング」に関する新技術の論文が IEEE（国際電子技術者学会）に承認」をご参照ください。<https://www.asj.ad.jp/press/pdf/20170517.pdf>

#### 2. 変更の内容

本資金調達にて記載いたしました資金用途の変更は以下のとおりであります。

##### 【変更前】

本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を含めた差引手取概算額は 778,220,000 円です。具体的な用途については、平成 28 年 6 月 8 日から平成 30 年 9 月 30 日にかけて、株式取得借入金 800,000,000 円の返済に充当する予定です。なお、株価推移により株式取得借入金の返済予定金額を上回る資金調達が実現した場合は、金融機関から借り入れているその他既存借入金の返済に充当する予定です。

本新株予約権の行使状況によって資金調達額や調達時期が決定されることから、支出予定時期の期間中に行使が行われず、本新株予約権の行使による資金調達ができない場合、株式取得借入金の中長期の借り換え等、他のデット性の資金へ代替させることや、自己資金等により返済することを検討してまいります。また、調達した資金は、支出するまでの期間、当社の取引先銀行の普通預金口座にて別途保管する予定です。

#### 【変更後】

本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を含めた差引手取概算額は778,220,000円です。具体的な用途については、平成28年6月8日から平成30年9月30日にかけて、株式取得借入金800,000,000円の返済に充当する予定です。なお、株価推移により株式取得借入金の返済予定額を上回る資金調達が実現した場合は、金融機関から借り入れているその他既存借入金の返済に充当及び「RNCDDS」等の新規技術や新規サービスの提供を目的とした、研究及び開発活動に関する設備投資を行うための資金に充当する予定です。

本新株予約権の行使状況によって資金調達額や調達時期が決定されることから、支出予定時期の期間中に行使が行われず、本新株予約権の行使による資金調達ができない場合、株式取得借入金につきましては自己資金等により返済することを検討してまいります。また、調達した資金は、支出するまでの期間、当社の取引先銀行の普通預金口座にて別途保管する予定です。

#### 3. 今後の見通しと影響

本件に伴う、当社の業績への影響はありません。

なお、調達金額が確定し次第、資金用途の詳細につきましては改めて開示いたします。

以 上